

一般貸切旅客自動車運送事業の許可申請に係る法令試験問題

下記の問題は一般旅客自動車運送事業に関する記述です。
正しいものには○、誤っているものには×を回答欄に記入して下さい。
また、() 内にあてはまる語句を、下のA, B, Cから選んで回答欄
に記号で記入して下さい。

1. 新規登録を受けた自動車について使用者の変更があったときは、新
使用者は、その事由があった日から15日以内に、国土交通大臣の
行う移転登録の申請をしなければならない。

道路運送車両法第13条 回答 (×)

2. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車内に乗務員の氏名を掲示す
る必要はありません。

旅客自動車運送事業運輸規則第42条 回答 (×)

3. 一般貸切旅客自動車運送事業者は運行管理者を選任した場合に届け
出なければならないが、運行管理者を補助する者を選任した場合は
この限りではない。

旅客自動車運送事業運輸規則第68条 回答 (×)

4. 一般旅客自動車運送事業者は、輸送の安全の確保が最も重要である
ことを自覚し、絶えず輸送の安全性の向上に努めなければならない
い。

道路運送法第22条 回答 (○)

5. 一般貸切旅客自動車運送事業の標準運送約款では、ガイド料、有料
道路利用料、航送料、駐車料、乗務員の宿泊費等当該運送に関連す
る費用は、契約責任者（一般貸切旅客自動車運送事業者と運送契約
を結ぶ者）の負担となっています。

一般貸切旅客自動車運送事業標準運送約款 回答 (○)

6. 一般貸切旅客自動車運送事業者が許可に付された条件に違反したと
きは、許可の取り消しを受ける場合があります。

道路運送法第40条 回答 (○)

7. 貸切バスが車両火災を引き起こした場合、旅客に被害がなければ事
故報告は不要です。

道路運送法第29条 回答 (×)

8. 輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドラインは、
旅行業者、地方自治体、学校関係者等の利用者に貸切バス事業者の
選定に際して、運行の安全面のポイントを分かりやすく示すことによ
り、単純な価格比較のみで選ぶのではなく、より安全にも留意し
た選定を促すことを目的としている。

輸送の安全を確保するための貸切バス選定・利用ガイドライン 回答 (○)

9. 一般貸切旅客自動車運送事業の運送約款には、運賃及び料金の收受並びに事業者の責任に関する事項を定める必要はありません。

道路運送法第11条第2項 回答 (×)

10. 安全統括管理者は事業運営上の重要な決定に参画する管理的地位にある者であれば、要件を備えていない者でも選任することができる。

道路運送法第22条の2 回答 (×)

11. 一般貸切旅客自動車運送事業標準運送約款において、事業者は、天災その他事業者の責に帰することができない事由により、輸送の安全の確保のため一時的に運行中止その他の措置をしたとき、これによって旅客が受けた損害を賠償する責任を負わないと定められています。

一般貸切旅客自動車運送事業標準運送約款 回答 (○)

12. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、発地及び着地のいずれもがその営業区域外に存する旅客の運送をしてはならない。

道路運送法第20条 回答 (○)

13. 一般旅客自動車運送事業者は、その名義を他人に一般旅客自動車運送事業のため利用させてはならないことが規定されているが、貸切バス事業者については当該規定は適用されない。

道路運送法第33条 回答 (×)

14. 一般貸切旅客自動車運送事業の許可は、五年ごとにその更新を受けなければ、その期間の経過によって、その効力を失う。

道路運送法第8条 回答 (○)

15. 貸切バス車両をいわゆる「禁煙バス」とする場合、その旨を事業計画に定め、道路運送法の規定に基づく認可を受ける必要がある。

道路運送法第15条 回答 (×)

16. 1年以上の懲役又は禁錮の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から5年を経過していない者であっても、貸切バス事業に限り許可を受けることができます。

道路運送法第7条第1項 回答 (×)

17. 一般旅客自動車運送事業者が、運送の申込みを受けた順序によらずに旅客を運送することができるのは、急病人を運送する場合に限られています。

道路運送法第14条 回答 (×)

18. 一般貸切旅客自動車運送事業の運賃及び料金は、利用者との間の契約に基づき運送ごとに設定し、運送終了後に国に報告します。

道路運送法第9条の2 回答 (×)

19. 他人の需要に応じ、無償で、自動車を使用して旅客を運送する事業は、道路運送法に規定する旅客自動車運送事業に該当します。

道路運送法第2条第3項 回答 (×)

20. 貸切バス事業者は事業に使用する自動車の外側に使用者の氏名、名称又は記号を表示しなければなりません。

道路運送法第95条 回答 (○)

21. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、一般貸切旅客自動車運送適正化機関から負担金の納付に係る通知があった場合は、負担金を納付しなければならない。

道路運送法第43条の15 回答 (○)

22. 一般貸切旅客自動車運送事業者が使用する自動車が5人以上の重傷者を生じる事故を引き起こした場合は、24時間以内においてできる限り速やかにその事故の概要を運輸支局長等に速報しなければなりません。

自動車事故報告規則 回答 (○)

23. 一般貸切旅客自動車運送事業の譲渡及び譲受を行う場合は、国土交通大臣に届け出なければならない。

道路運送法第36条 回答 (×)

24. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、営業所に少なくとも営業区域内の道路、地名、著名な建造物、公園、名所及び旧跡並びに鉄道の駅が明示された地図であって地方運輸局長の指定する規格に適合するものを備えておかななければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第29条 回答 (×)

25. 道路運送法において一般旅客自動車運送事業者は、特定の旅客に対し不当な差別的取扱いをしてはならないことが規定されています。

道路運送法第30条第3項 回答 (○)

26. 旅客自動車運送事業者は、その運行管理者に対し、省令に掲げる業務の適確な実行及び運行管理規定の遵守について適切な指導監督をしなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第48条の3 回答 (○)

27. 旅客自動車運送事業者は、早朝の出庫で運行管理者が出勤できない等のやむを得ない場合を除き、点呼は対面で実施しなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第24条 回答 (×)

28. 一般貸切旅客自動車運送事業者は営業所ごとに最低1名の運行管理者を選任する義務がありますが、事業用自動車が30両以上の営業所では、事業者の判断により運行管理者の数を増やす必要があります。

道路運送法第23条 回答 (×)

29. 旅客自動車運送事業者は、毎年12月31日までに、輸送の安全に関する基本的な方針その他の輸送の安全にかかわる情報であつて国土交通大臣が告示で定める事項について、インターネットの利用その他の適切な方法により公表しなければならない。この場合において、旅客自動車運送事業者は、国土交通大臣が告示で定めるところにより、遅滞なく、その内容を国土交通大臣に報告しなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第47条の7 回答 (×)

30. 1日についての拘束時間は、14時間を超えないものとし、当該拘束時間を延長する場合であっても、最大拘束時間は、16時間とすること。
この場合において、1日についての拘束時間が15時間を超える回数は、1週間について2回以内とすること。

自動車運転者の労働時間等の改善のための基準 回答 (×)

31. 一般貸切旅客自動車運送事業の標準運送約款には、旅客は、運転者が行う運送の安全確保のための職務上の()に従わなければならないことが規定されています。

A, 規定 B, 命令 C, 指示
標準運送約款 回答 (C)

32. 旅客自動車運送事業者は、苦情の申出を受け付けた場合には、営業所ごとに記録し、かつ、その記録を整理して()保存しなければならない。

A, 6か月間 B, 1年間 C, 3年間
旅客自動車運送事業運輸規則第3条 回答 (B)

33. 自動車の()は、当該自動車道路運送車両法の規定に基づく保安基準に適合するように必要な整備をしなければなりません。

A, 運転手 B, 所有者 C, 使用者
道路運送車両法第47条の2 回答 (C)

34. 乗務記録の保存期間は()間となっています。

A, 6ヶ月 B, 1年 C, 2年
旅客自動車運送事業運輸規則第25条第1項 回答 (B)

35. 大型自動車使用者等は、整備管理者を選任したときは、その日から()以内に、地方運輸局長にその旨を届け出なければならない。

A, 10日 B, 15日 C, 30日
道路運送車両法第52条 回答 (B)

36. 旅客自動車運送事業者は、事業年度の経過後、()日以内に「事業報告書」を行政庁に提出する義務があります。

A, 50 B, 100 C, 150
旅客自動車運送事業等報告規則 回答 (B)

37. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、()歳以上の運転者に対して、事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき事項について特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣の認定を受けた適性診断を受けさせなければならない。

A, 60 B, 65 C, 70
旅客自動車運送事業運輸規則第38条第2項 回答 (B)

38. 旅客自動車運送事業者は、輸送実績報告書を毎年()までに行政庁に提出しなければならない。

A, 4月30日 B, 5月31日 C, 6月30日
旅客自動車運送事業等報告規則 回答 (B)

39. 「旅客自動車運送事業」とは、()に応じ、有償で、自動車を使用して旅客を運送する事業をいう。

A, 自己の目的 B, 自治体等の要請 C, 他人の需要
道路運送法第2条 回答 (C)

40. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運転者が乗務した場合は、当該自動車の瞬間速度、運行距離及び運行時間を()により記録し、かつ、その記録を1年間保存しなければならない。

A, 乗務記録 B, 運行記録計 C, 運行指示書
旅客自動車運送事業運輸規則第26条 回答 (B)

【事業者名： 役職： 氏名： 】